

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
柔道整復実技12							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
柔道整復学科・昼間部	3年	1・2期	川崎 有子	○			
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門分野	柔道整復実技		実技	1	20		
科目概要							
柔道整復師として臨床現場で正しい施術ができるためには、診察・整復・固定能力が必要である。臨床現場で多く遭遇する、鎖骨骨折・肋骨骨折・上腕骨外科頭骨折・上腕骨骨幹部骨折・橈骨遠位端骨折の診察・整復法・固定法について理論を踏まえて実技授業を行う。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	臨床現場で対応できるように、鎖骨骨折・肋骨骨折・上腕骨外科頭骨折・上腕骨骨幹部骨折・橈骨遠位端骨折の診察・整復法・固定法について口頭で説明し適切な固定ができるようになる。						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)						
①鎖骨骨折の発生機序・転位・鑑別・症状所見・合併症について口述し適切な固定ができる。 ②肋骨骨折の発生機序・転位・鑑別・症状所見・合併症について口述し適切な固定ができる。 ③上腕骨外科頭骨折の発生機序・転位・鑑別・症状所見・合併症について口述し適切な固定ができる。 ④上腕骨骨幹部骨折の発生機序・転位・鑑別・症状所見・合併症について口述し適切な固定ができる。 ⑤橈骨遠位端骨折の発生機序・転位・鑑別・症状所見・合併症について口述し適切な固定ができる。							
履修に必要な予備知識や技能							
骨折を理解するためには、解剖学の知識は必須である。予め予習復習すること。 柔道整復理論の理解を予め予習して授業に臨むこと。							
教科書・参考書							
教科書:「柔道整復理論・総論 改訂第6版」 教科書:「柔道整復学・実技編 改訂第2版」							
受講上の注意							
授業参加時は白衣を着用し、包帯は毎回持参すること。白衣、包帯は清潔にしておくこと。 実技授業ではグループで練習を行うため、実際の臨床現場を想定しお互いに協力し合い取組むこと。 衛生管理を行い、実技準備・片付け・清掃はしっかり行うこと。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				100			100
実技試験実施要項							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	実技実習における概要 診察法・整復法・固定法について			配布資料	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第2回	鎖骨骨折(転位ある定型的骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。			実技P62-74 理論P220-228	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第3回	鎖骨骨折(転位ある定型的骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(リング固定)ができるようになる。			実技P62-74 理論P220-228	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第4回	鎖骨骨折(転位ある定型的骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(8字帯固定)ができるようになる。			実技P62-74 理論P220-228	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第5回	鎖骨骨折(転位ある定型的骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(コルセット固定)ができるようになる。			実技P62-74 理論P220-228	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第6回	肋骨骨折 診察法について口述できるようになる。 * 固定法(ホチキス固定)ができるようになる。			実技P417-420 理論P193-197	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第7回	肋骨骨折 診察法について口述できるようになる。 * 固定法(直線型固定)ができるようになる。			実技P417-420 理論P193-197	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第8回	上腕骨外科頭骨折(転位ある外転型骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。			実技P75-87 理論P235-237	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第9回	上腕骨外科頭骨折(転位ある外転型骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。			実技P75-87 理論P235-237	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第10回	上腕骨外科頭骨折(転位ある外転型骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 固定法(金風副子、すだね副子固定)ができるようになる。			実技P75-87 理論P235-237	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第11回	上腕骨骨幹部骨折 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(スッパルドルフ三角副子固定)ができるようになる。			実技P97-105 理論P256-262	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第12回	上腕骨骨幹部骨折 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(スッパルドルフ三角副子固定)ができるようになる。			実技P97-105 理論P256-262	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第13回	上腕骨骨幹部骨折 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(スッパルドルフ三角副子固定)ができるようになる。			実技P97-105 理論P256-262	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第14回	橈骨遠位端骨折(コーレス骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。			実技P152-163 理論P306-310	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第15回	橈骨遠位端骨折(コーレス骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(クラウエル副子固定)ができるようになる。			実技P152-163 理論P306-310	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第16回	橈骨遠位端骨折(コーレス骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(クラウエル副子固定)ができるようになる。			実技P152-163 理論P306-310	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第17回	橈骨遠位端骨折(コーレス骨折) * 診察法・整復法について口述できるようになる。 * 固定法(扇形副子固定・三角山固定)ができるようになる。			実技P152-163 理論P306-310	包帯・白衣・上履き 筆記用具		
第18回	実技試験 口述試験と実技(診察法、整復法、固定実技)				包帯・白衣・上履き 学生証		
第19回	実技試験 口述試験と実技(診察法、整復法、固定実技)				包帯・白衣・上履き 学生証		
第20回	既習範囲復習				包帯・白衣・上履き 筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。							
メールアドレス							
kawasaki@nihonisen.ac.jp							